

= The Kinki Japan Society of Educational Audiology =

第24回 近畿教育オーディオロジー研究協議会 総会および講演会・講習会

1 日時 2023(令和5)年 8月17日(木) 10:00~16:00
18日(金) 10:00~15:45

2 会場 17日(木) **大阪府社会福祉会館 501**

大阪市中央区谷町7丁目4番15号 TEL 06-6762-5681 FAX 06-6762-5680
大阪メトロ谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」駅4番出口(谷町筋を南に280m)
谷町7丁目交差点を西に入る
大阪メトロ谷町線・千日前線「谷町九丁目」駅2番出口(谷町筋を北に560m)
谷町7丁目交差点を西に入る

18日(金) **大阪府立生野聴覚支援学校**

大阪市生野区桃谷1-2-1 TEL 06-6717-3366 FAX 06-6717-5865
JR・近鉄・大阪メトロ千日前線鶴橋駅下車南へ約400m
JR 桃谷駅下車北へ約400m

近畿教育オーディオロジー研究協議会事務局
〒540-0005 大阪市中央区上町1丁目19番31号 大阪府立中央聴覚支援学校内
FAX:06-6762-1800 TEL:06-6761-1419 E-mail:kinkieaa@gmail.com

近畿教育オーディオロジー研究協議会 第24回 講演会・講習会

3 内容

① 2023年8月17日(木)《午前》総会・講演会 《午後》教育オーディオロジー講座Ⅰ

会場:大阪府社会福祉会館 501 (受付 9:30 ~ 終了16:00)

17 日	総会 10:00~	
	講演 10:15 ~ 12:30	<p>「聴覚障がい教育において伝えたいこと ~きこえない子どもが自分らしく生きるために~」</p> <p>福島 朗博 先生(社会福祉法人十神 やすぎこども園 園長)</p> <p>2021年度は、私の5年間の校長の最後の年で、島根県教委より特別支援学校にランドデザイン提出が求められた年でもありました。全日聾研大会島根大会と並行してなかなか大変な労力でありましたが、校内でプロジェクトチームを立ち上げて仲間と取り組み、結果的に私の聴覚障がい教育への想いを遺言のごとく結集させたものができました。講演では、この教育における不易流行として「変わらないもの」と「変わったもの、変わっていくもの」をランドデザインの紹介とともにお伝えします。そして、「きこえないあなたがすき きこえないわたしがすき」をテーマに聴覚障がい教員として長年取り組んだ乳幼児教育相談における保護者支援や障がい認識にかかわる実践をもとに、きこえない子どもが自分らしく生きることについて皆様と一緒に考えていけたらと思います。</p>
	昼休憩	12:30~13:45
	講座Ⅰ 13:45 ~ 16:00	<p>「聞き取り困難症・聴覚情報処理障害の臨床」</p> <p>阪本 浩一 先生(大阪公立大学大学院 耳鼻咽喉病態学 准教授)</p> <p>聴力が正常にもかかわらず、騒音下や、複数人数の会話で聞きとり困難を訴える大人や子どもが増加している。このような状態は、聴覚情報処理障害(APD)として、中枢聴覚障害の一種とされ、欧米では早期支援の対象とされてきた。しかし、その診断と原因に関して様々な意見があり、議論となっている。日本においては、APD の評価対策について、学校現場での対応が長らくなされており、医療側の対応が遅れていた。2018年ごろより、マスコミを中心に、APDについての報道がなされ当事者の耳鼻咽喉科受診が急増した。これを受けて、2020年にAMED研究として、APDの診断支援の手引き作りの公募があり、我々の「当事者ニーズに基づいた聴覚情報処理障害診断と支援の手引きの開発」が採択された。今年で3年目を迎える研究の成果と APD/LiD 診断と支援の現状と展望について、小児例を中心に紹介する。</p>

② 2023年8月18日(金)《全日》教育オーディオロジー講座Ⅱ・Ⅲ

会場:大阪府立生野聴覚支援学校 (受付 9:30 ~ 終了 15:45)

18 日	講座Ⅱ 10:00 ~ 12:15	聞こえのしくみと聴力測定 水野(和歌山) 石井(和歌山)	人工内耳の基礎 谷口(神戸) 福西(神戸)	ことばのききとり評価 熊倉(奈良) 山中(奈良)	ICT活用とVR 徳田(だいせん) 伊藤(だいせん)	乳幼児の教育相談 上田(豊岡) 中野(こばと)	難聴学級での取り組み 足立(北中道小) 志水(花里小) 田中(椿井小)	クイズ 第2回 ろう教育検定! 中瀬(同志社大) 坪田(姫路)
	講座Ⅲ 13:30 ~ 15:45	聞こえのしくみと聴力測定 田代(生野) 栗林(滋賀) 山岸(堺)	人工内耳の応用 井脇(愛知淑徳大) 木村(中央)	中・高自立活動 松川(中央) 上田(だいせん)	補聴器のしくみと機能 坪田(姫路) 小林(姫路)	補聴援助システム 浅井(舞鶴) 田頭(京都) 池田(京都)	難聴学級での指導 足立(北中道小) 志水(花里小) 田中(椿井小)	聴覚生理 中井(愛知淑徳大) 中道(生野)

4 参加申し込み

○対象:①聴覚障害教育(療育)に関わる教員・言語聴覚士など ②保健医療・福祉関係者など

○申し込み方法

近畿地区の聾学校・聴覚特別支援学校・難聴学級のうち、代表委員が所属している学校の教職員(事務局・代表委員一覧を参照)

→参加申込書(別紙)にご記入のうえ、代表委員にお申し込みください。

上記以外の学校の教職員/学校関係者以外

→参加申込フォームにてお申し込み下さい。

○申し込み締切日

申し込みの締切日は、7月3日(月)とします。

○情報保障

手話通訳、ループ(講習会のみ)などの必要のある方は、申し込みの際にご記入ください。

手話通訳を希望される方も、7月3日(月)までに申し込んでください。

※当日に希望されても準備できませんのでご了承ください。

5 受講費用(※事前振込)

会員	会員外
1,000 円	2,000 円

《会員資格》

近畿地区の教育関係者

2日参加される場合も、1日のみ参加の場合も、
受講費用は一律となっています。

・受講費用は、事前振込となります。銀行振込(手数料参加者負担)にて、7月3日(月)までにお支払いください。
入金後の返金是对応できませんので、留意事項を十分にご確認のうえ、お申し込みください。

近畿地区の聾学校・聴覚特別支援学校・難聴学級のうち、代表委員が所属している学校の教職員

→代表委員にお支払いください。

上記以外の学校の教職員/学校関係者以外

→下記の振込先にお支払いください。

<振込先> 振込の際には、必ず ①氏名 ②所属 の記載をお願いいたします。

【金融機関名】ゆうちょ銀行

【支店名】〇九九店(ゼロキユウキユウ店)

【預金種別】当座

【口座番号】0235576

【口座名義】近畿教育オーディオロジー研究協議会

ゆうちょ銀行からの送金(電信振替)を利用される場合も、
氏名・所属の入力(カタカナ)をお願いいたします。

記号番号:00920-3-235576

6 その他

<留意事項>

- ・お弁当等の軽食、ソフトドリンクであれば、会場内にてご飲食可能です。ゴミは各自でお持ち帰りください。
- ・当日の気温に合わせて、会場内での冷房を予定していますが、各自で調節可能な服装にてご参加ください。
- ・情報保護の観点から、録音・録画等は一切不可とさせていただきます。
- ・当日の欠席については、事務局までご連絡ください。(※会場へのお問い合わせは、ご遠慮ください。)
- ・上記内容をご了承のうえ、お申し込みいただきますよう、よろしくお願いいたします。
- ・ご不明な点等ありましたら、事務局までお問い合わせください。

《講座の内容紹介》

講座Ⅱ	聞こえのしくみと聴力測定	主に聴覚障害教育に携わって間もない先生方を意識した内容です。子どもの指導や支援は聴力や聞こえの実態の把握から始まります。本講座では、それに必要な聞こえのしくみやオーディオグラムの見方、聴力測定などの基礎的内容について解説します。(午前・午後同じ内容)
	人工内耳の基礎	人工内耳のしくみや補聴器との違い、注意点などを学習するとともに、学校でできる配慮についてお話します。
	ことばのききとり評価	聾学校で行われている言語力評価についてお話します。どんな種類があるのか？実施時期や頻度は？結果の見方は？などについて解説します。
	ICT活用とVR	オーディオメーターのデータをPCのExcelに転送し、オーディオグラムを自動作成し、過去のデータから聴力変動を視覚化する方法についてご紹介します。また、360度カメラにより撮影した動画と加工音声をVRゴーグルで視聴することで、難聴疑似体験を試みるアプローチについてご紹介します。
	乳幼児の教育相談	乳幼児の教育相談について、保護者への関わり方や支援方法のほか、乳幼児の聴力測定の方法など、教育相談を行うにあたっての基礎的な内容を取り扱った講座です。最後に、会場の皆さんと情報交換などもできれば良いなと思っています。
	難聴学級での取り組み	難聴学級で実施している情報保障についての具体例や、きこえにくい子どもたちの自己認識を深めるために取り組んでいることなど紹介します。
	クイズ 第2回 ろう教育検定!	2019年度以来4年ぶりの「ろう教育検定」です。第1回同様、オーディオロジーだけでなく、自立活動や歴史、ろう教育全般に関わる内容を取りあげます。さて、今回は何級合格になるでしょうか？みなさまのチャレンジをお待ちしています。
講座Ⅲ	聞こえのしくみと聴力測定	主に聴覚障害教育に携わって間もない先生方を意識した内容です。子どもの指導や支援は聴力や聞こえの実態の把握から始まります。本講座では、それに必要な聞こえのしくみやオーディオグラムの見方、聴力測定などの基礎的内容について解説します。(午前・午後同じ内容)
	人工内耳の応用	この講座では各校の事例から人工内耳の評価やマッピングについて検討し、情報交換を行います。講師の井脇先生からはマッピングに関するレクチャーもしていただきます。ご参加の先生方は簡単な物で構いませんので事例をご紹介下さい。
	中・高 自立活動	各校の自立活動の取り組みや状況について情報交換をすることで、2学期からの自立活動の参考やヒントになることがねらいです。多くの学校からの参加をお待ちしています。
	補聴器のしくみと機能	最近の補聴器は小さなコンピュータを内蔵しているといっても過言ではないほど、様々な機能を持つようになってきており、総合支援法対応の補聴器もどんどん高機能になってきています。この講座では子どもたちの使っている補聴器の様々な機能(騒音抑制、ハウリング抑制、圧縮増幅など)についてお話します。
	補聴援助システム	補聴援助システムとは、話者のことばを直接補聴器や人工内耳に届けるシステムです。近年で各メーカーの技術の進歩は大きく、様々な種類が登場しています。今回は、主な機種を実際に触れながら取り扱いや注意点について基本的なところから説明したいと思います。
	難聴学級での指導	難聴学級で実態を把握するために実施しているテストや、個別にまたは集団でおこなっている教科指導や言語指導について内容や教材など具体的に紹介します。
	聴覚生理	聴覚障害教育担当者として押さえておきたい聴器の構造や機能、他覚的聴力検査(ABR・ASSR・OAE)、難聴となる原因や難聴遺伝子など、聴覚生理の基礎について分かりやすく解説します。

総会および講演会・講習会(会場案内)

総会・講演会(17日)

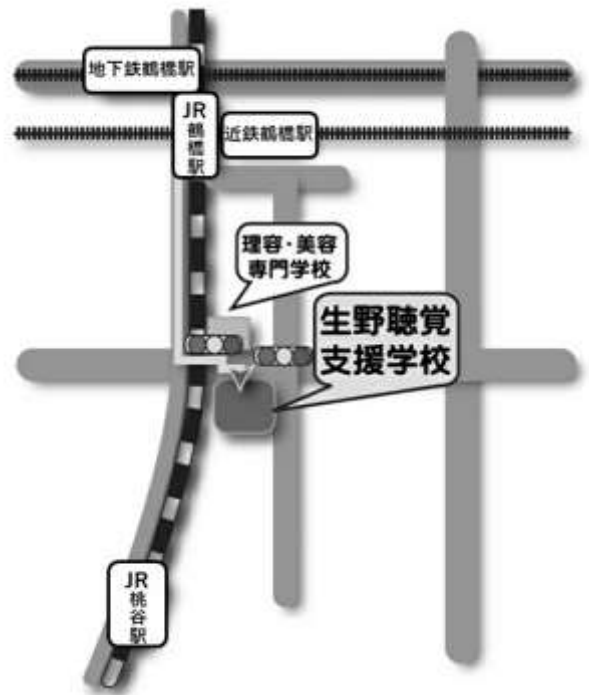
講習会(18日)

会場:大阪府社会福社会館 5階 501
〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4番15号
TEL 06-6762-5681 FAX 06-6762-5680

会場:大阪府立生野聴覚支援学校
〒544-0034 大阪市生野区桃谷1-2-1
TEL 06-6717-3366 FAX 06-6717-5865

大阪メトロ谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」駅4番出口
(谷町筋を南に280m)
谷町7丁目交差点を西に入る
大阪メトロ谷町線・千日前線「谷町九丁目」駅2番出口
(谷町筋を北に560m)
谷町7丁目交差点を西に入る

JR・近鉄・大阪メトロ千日前線鶴橋駅下車南へ約400m
JR 桃谷駅下車北へ約400m



《近畿教育オーディオロジー研究協議会 事務局・代表委員 一覧》

赤木 瑞枝 (近畿教育オーディオロジー研究協議会会長)
平野 明美 (近畿教育オーディオロジー研究協議会副会長)
栗林 みさき (滋賀県立聾話学校)
池田 佳菜 (京都府立聾学校)
田頭 正浩 (京都府立聾学校)
浅井 康弘 (京都府立聾学校舞鶴分校)
中道 勝久 (大阪府立生野聴覚支援学校)
田代 妃奈 (大阪府立生野聴覚支援学校)
中咲 智香子 (大阪府立中央聴覚支援学校)
木村 純子 (大阪府立中央聴覚支援学校)
喜連 友子 (大阪府立中央聴覚支援学校)
松川 雅一 (大阪府立中央聴覚支援学校)
徳田 浩一 (大阪府立だいせん聴覚高等支援学校)
山岸 和行 (大阪府立堺聴覚支援学校)
熊倉 文佳 (奈良県立ろう学校)
山中 淳生 (奈良県立ろう学校)

石井 裕一郎 (和歌山県立和歌山ろう学校)
水野 遼平 (和歌山県立和歌山ろう学校)
坪田 良一 (兵庫県立姫路聴覚特別支援学校)
小林 真之 (兵庫県立姫路聴覚特別支援学校)
中野 健一 (兵庫県立こばと聴覚特別支援学校)
上田 茜 (兵庫県立豊岡聴覚特別支援学校)
谷口 信恵 (兵庫県立神戸聴覚特別支援学校)
福西 岳人 (兵庫県立神戸聴覚特別支援学校)

<地区ブロック代表>

村瀬 香奈 (京都市立二条城北小学校)
保下 栄見 (大阪市立扇町小学校)
田中 音栄 (奈良市立椿井小学校)
志水 諭美 (伊丹市立花里小学校)
森本 由嵩 (橋本市立高野口中学校)

第24回 夏の講演会・講習会 参加申込書

近畿地区の聾学校・聴覚特別支援学校・難聴学級のうち、代表委員が所属している学校の教職員

＼下記の参加申込書にご記入のうえ、お申し込みください／

氏名

所属

() 1日のみ参加 (17日に参加・18日に参加)
() 2日とも参加

会員	会員外
1,000 円	2,000 円

◎18日の講習会に参加される方は、希望する講座をご記入ください。

※希望者が偏った場合には調整をさせていただきたいと思えます。

1つの受講枠に、第1希望は①の印を、第2希望は②の印をご記入ください。

18 日	講座Ⅱ 10:00～ 12:15	聞こえの しくみと 聴力測定 ()	人工内耳 の基礎 ()	ことばの ききとり 評価 ()	ICT活用と VR ()	乳幼児の 教育相談 ()	難聴学級での 取り組み ()	クイズ 第2回 ろう教育検定! ()
	講座Ⅲ 13:30～ 15:45	聞こえの しくみと 聴力測定 ()	人工内耳 の応用 ()	中・高 自立活動 ()	補聴器の しくみと 機能 ()	補聴援助 システム ()	難聴学級 での指導 ()	聴覚生理 ()

◎情報保障について 希望されるものを○で囲んでください。

17日 講演会 (手話通訳 希望) 18日 講習会 (手話通訳・ループ 希望)
手話通訳を希望される方も、7月3日(月)までに申し込んでください。(1カ月前に通訳依頼が必要です)

※近畿地区の聾学校・聴覚特別支援学校は一括申し込みとなります。参加申込書は代表委員にお渡しください。

上記以外の学校の教職員／学校関係者以外

＼参加申込フォームにてお申し込み下さい／

- 近畿教育オーディオロジー研究協議会のホームページ (<https://www.normanet.ne.jp/~kinki/>) から、参加申込フォームにアクセスできます。
- 視聴に関するご質問等がありましたら、近畿教育オーディオロジー研究協議会の専用メールアドレス (E-mail: kinkieaa@gmail.com) まで、ご連絡ください。



申し込み締切: 7月3日(月)

近畿教育オーディオロジー研究協議会事務局
〒540-0005 大阪府中央区上町1丁目19番31号 大阪府立中央聴覚支援学校内
FAX: 06-6762-1800 TEL: 06-6761-1419 E-mail: kinkieaa@gmail.com